

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門分野	小児看護Ⅱ	17時間	1年後期	蒲池咲子	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・小児の発達、特徴が理解できる。 ・疾病や発達段階に応じた日常生活の援助と診察の補助について理解できる。 				
授業内容			時間	教育方法	備考
1小児の看護概論			4	講義	専任教員
<ul style="list-style-type: none"> I 小児看護の基本 II 小児保健 III 小児の栄養 IV 発達段階ごとの小児の看護 V 小児の養護 			(2)		
2小児の多様な場における看護			5		
<ul style="list-style-type: none"> I 外来における小児と家族への看護 II 入院における小児と家族への看護 III 地域・在宅で医療的ケアを必要とする小児と家族への看護 IV 災害時における小児と家族への看護 					
3. 小児の看護技術と状況・状態・症状別看護					
<ul style="list-style-type: none"> I プレパレーション II 小児看護の特殊技術 III 特殊な問題をもつ小児の看護 IV 主な症状に対する看護 					
3主な小児疾患患者の看護			5		
<ul style="list-style-type: none"> I 低出生体重児(未熟児)の看護 II 新生児の疾患と看護 III 乳児栄養障害と看護 IV 呼吸器系疾患患児の看護 V 循環器系疾患患児の看護 VI 消化器系疾患患児の看護 VII 血液疾患患児の看護 VIII 感染症患児の看護 IX 内分泌および代謝異常症患児の看護 X 腎・泌尿器系疾患患児の看護 XI 神経系疾患患児の看護 XII 免疫・アレルギー疾患・膠原病患児看護 XIII 皮膚疾患患児の看護 XIV 眼科疾患患児の看護 XV 耳鼻咽喉科疾患患児の看護 XVI 口腔外科疾患患児の看護 XVII 小児悪性腫瘍患児の看護 XVIII 整形外科疾患患児の看護 XIX 精神疾患患児の看護 XX そのほかの問題を抱える小児への支援 XXI 小児の救急と看護 					

